

自動血球計数装置

Pentra XLR ●



Pentra XLR

コンパクトで高精度な自動血球計数装置 Pentra XL 80に
網赤血球測定用の蛍光分析法を搭載した Pentra XLRが登場

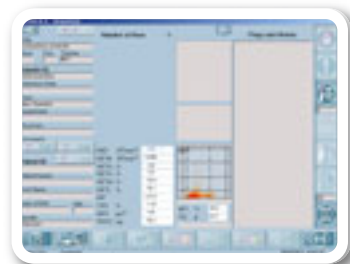
- 測定項目数 36項目
- CBC/DIFF 約80検体／時間
- 網赤血球 約36検体／時間
- 作業効率、品質、柔軟性を向上

貧血の診断に役立つ網赤血球のパラメータを提供します。



● More productivity

豊富な網赤血球パラメータで診断を支援



- RET# : 網赤血球数
- RET% : 網赤血球パーセンテージ
- RETH%*、RETM%*、RETL%*
- IRF : 幼若網赤血球指数



- RHCo* : 網赤血球細胞内ヘモグロビン含量 (pg)
- MRV* : 平均網赤血球容積 (fL, μm^3)
- CRC% : 補正網赤血球数 (%)

作業効率を向上

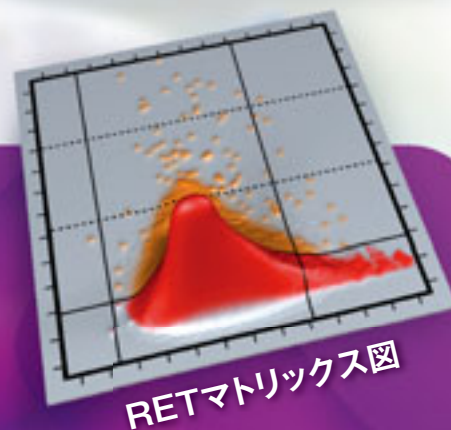


オートローダ搭載により、
約80検体／時間で、効率的な検査を実施

- 100検体搭載可能なオートローダ
- 試薬残量、検査実施状況、フラグ付き
サンプルの有無をリアルタイムに画面表示

貧血の鑑別診断：

- ・ 網赤血球数、CRC、RDW-SDに基づいた貧血の鑑別及びモニタリング
- ・ MRV*、RHCc*指標を用いた鉄欠乏性貧血のフォローアップ
- ・ 赤血球造血を効率的にモニタリングする3段階の指標、RET High*、RET Medium*、RET Low*と成熟度を示すIRFとMRV指標



赤芽球

網赤血球

成熟赤血球

● More quality

● More flexibility

検査室の設定基準を満たす、工程管理やトレーサビリティ



操作が簡単なプラットフォーム

- ・ タッチパネルによる画面操作
- ・ アイコンで必要な情報にダイレクトアクセス
- ・ ツールバーとオンラインヘルプ



柔軟性のある自動再検機構

- ・ 再検基準に対応した自動再検でスピーディに検査結果を提供
- ・ 各種フラグ、前回値比較(デルタチェック)による自動再検の実施



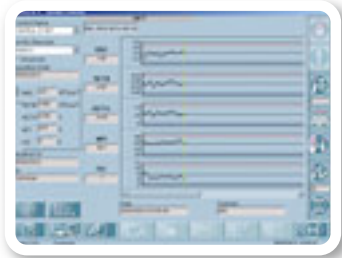
適切な自動バリデーション

- ・ 検査結果、グラフ、フラグ、コメントを含む患者レポート
- ・ USBメモリへのエクスポート可能
- ・ 患者1万人分のデータストレージ管理

先進的なテクノロジーで検査室の高い要求にお答えします

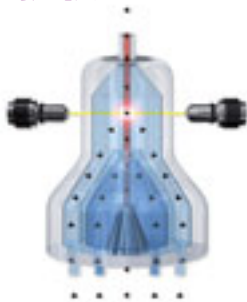
高いデータ品質を確保

- 装置の重要な情報ログをリアルタイムに確認可能
(校正、品質管理、設定、保守、検査室の情報システム、患者情報など)
- バーコードにより、3濃度のコントロールデータを自動的に管理
- コントロールデータはチャートやL.J Levery-Jenningsグラフで確認可能
- 加重移動平均 (XB) 管理は100ファイルまでグラフ化
- 装置の再現性確認

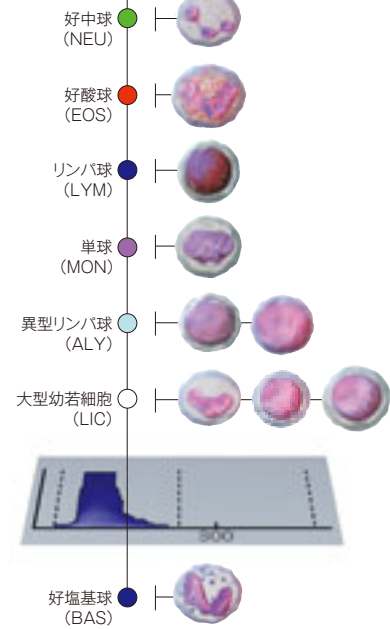
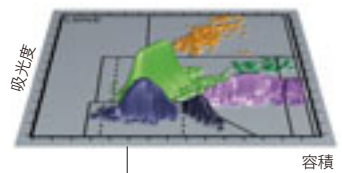


6種類の測定手法で、信頼のデータを提供

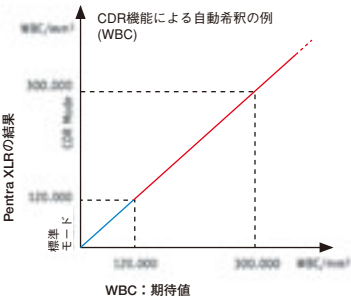
測定方法	CBC	DIFF	RET
電気抵抗法	○	○	○
フローサイトメトリ法 (FCM)		○	○
脂質染色法		○	
蛍光染色法 (チアゾールオレンジ)			○
MDSS	○	○	○
DHSS		○	○



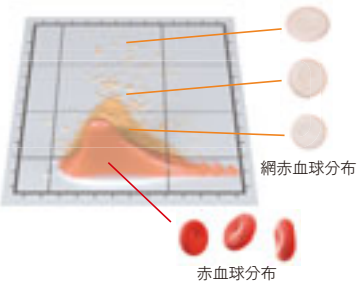
DHSS :
Double Hydrodynamic
Sequential System



自動希釈モード (CDR**) により、高濃度検体にも対応



測定範囲を超えた高濃度の検体の場合、自動的に希釈して再検査し、直線性範囲を拡大させます。この希釈倍率は任意に選択が可能です。



* RUO (研究専用) パラメータ
** CDR : カスタマイズされた希釈率

検査室のニーズにお答えします

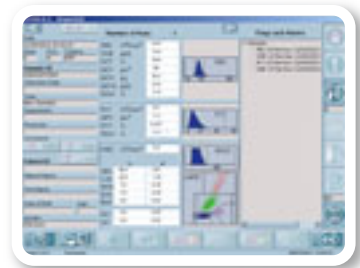
PC一体型によるコンパクト設計で 省スペースを実現

コンパクトながら大型に匹敵する機器性能

- 作業効率向上による省力化
- 様々な採血管を搭載可能
- キャップピアスサンプリング及びオープンチューブサンプリングに対応

1画面で測定値とグラフを表示

- 36項目のパラメータ情報
- ヒストグラム、カラーマトリックス
- フラグ、コメント



測定結果の適正な管理

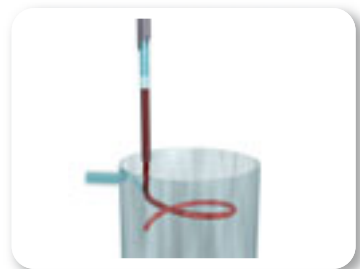
- 検査室のさまざまな要件に対応する自動バリデーション
- フラグによる異常検体の検出
- 前回値比較（デルタチェック）での自動再検の実施
- 手入力した測定結果のWintrobe恒数を自動計算



高度な技術による効率的な機器動作

MDSS (Multi-Distribution Sampling System)

- 微量サンプルを希釈液で効率よく混和
- 高精度サンプリングで正確な分注量
- 微量サンプルに対応 (CBCモード35 μ l、DIFFモード53 μ l、RETモード35 μ l)



MDSS

試薬消費量のモニタリング

- リアルタイムで試薬の残量確認



自動血球計数装置

Pentra XLR



販売名	自動血球計数装置 Pentra XLR
形式	Pentra XLR
サンプリング方式	サンプラー測定(ラック容量:採血管10本、ラックローダーセット容量:ラック10個) マニュアル測定
測定項目	CBCモード(13項目) WBC、RBC、Hgb、Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PLT、PDW、MPV、Pct DIFFモード(27項目) WBC、LYM%、LYM#、MON%、MON#、NEU%、NEU#、EOS%、EOS#、BAS%、BAS#、ALY%、ALY#、 LIC%、LIC#、RBC、Hgb、Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PLT、PDW、MPV、Pct RETモード(10項目) RBC、RET#、RET%、RETL%、RETM%、RETH%、MRV、CRC%、IRF、RHCc
検体量	CBCモード: 35 μ l DIFFモード: 53 μ l RETモード: 35 μ l
処理速度	約80検体/時間(CBC/DIFFモード)、約36検体/時間(RETモード)
測定原理	電気抵抗法: WBC、RBC、PLT、BAS%、BAS# 吸光度法(ノンシアン): Hgb 電気抵抗法および光透過法: LYM%、LYM#、MON%、MON#、NEU%、NEU#、EOS%、EOS#、 ALY%、ALY#、LIC%、LIC# 電気抵抗法およびレーザ誘起蛍光法: RET#、RET%、RETH%、RETM%、RETL% 測定データからの演算: Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PDW、 MPV、Pct、CRC%、MRV、RHCc、IRF
試薬	希釈液(ディルエント)、溶血剤(ライズバイオ)、溶血剤(パソライズII)、染色液(フルオサイト) 洗浄液(ミノザイム5D)、染色液(エオジノフィックスII)、即効洗浄液(ミノクリア)
入力	タッチスクリーン、キーボード、マウス、サンプルホルダー、バーコードリーダー、USBコネクタ、 外部入力(RS-232C/Ethernet)
記憶	10,000検体分の数値結果、ヒストグラムおよびマトリックスを記憶
出力	プリンタ、外部出力(RS-232C/Ethernet™)、USBコネクタ
保護形式	クラスI機器
電源	AC100V、50Hz/60Hz
消費電力	230VA以下
寸法	820(W)mm×540(H)mm×570(D)mm
質量	(本体)約63kg
レーザ	種類:レーザダイオード 波長:488nm 最大出力:50mW レーザ本体クラス:クラス3B(装置本体はクラスI機器)

IMS

HORIBAグループでは、品質ISO9001・環境ISO14001・労働安全衛生OHSAS18001を統合したマネジメントシステム(IMS)を運用しています。さらに事業継続マネジメントISO22301(工場製作所医用事業、掘場エステック取得)を加え、有事の際にも安定した製品・サービスを提供できるシステムに進化しました。



正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

- このカタログの記載内容については、改良のために仕様・外観等、予告なく変更することがあります。●このカタログの製品詳細については別途ご相談ください。
- このカタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合もあります。●このカタログに記載されている内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- このカタログに記載されている製品は日本国内仕様です。海外仕様については別途ご相談ください。●このカタログで使用されている製品画面は、はめ込み合成です。
- このカタログに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社 堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 075-313-8121

http://www.horiba.co.jp e-mail:info@horiba.co.jp

医用営業統括室 TEL 075-313-5736 FAX 075-313-8177

北海道 011-207-1800 〒060-0051 札幌市中央区南一条東一丁目3番地 (パークイースト札幌6F)
東北 022-776-8251 〒981-3133 仙台市泉区泉中央四丁目21番地8号
東京 03-6206-4721 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町二丁目6番 (神田淡路町二丁目ビル)
横浜 045-478-7017 〒222-0033 横浜市港北区新横浜二丁目3番19号 (新横浜ミネタビル1F)
名古屋 052-936-5781 〒461-0004 名古屋市東区葵三丁目15番31号 (千種第2ビル6F)
大阪 06-6390-8011 〒532-0011 大阪市淀川区西中島七丁目4番17号 (新大阪上野東洋ビル4F)
四国 087-867-4800 〒760-0078 香川県高松市今里町9番9号
広島 082-288-4433 〒735-0005 広島県安芸郡府中町宮の町二丁目5番27号 (古田ビル1F)
九州 092-292-3593 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8番30号 (博多フコク生命ビル1F)

カタログNo. HRA-1781B

この印刷物は、E3PAのシルバークラウド基準に適合し地球環境負荷に配慮した印刷方法にて作成されています。
E3PA:環境保護印刷推進協議会



Printed in Japan 1806SK13

技術的なお問合せ・保守・点検・修理のご用命は

テクニカルコールセンター

フリーダイヤル 0120-889-742

受付時間/9:00~17:30【祝祭日を除く月曜日~金曜日】

※携帯電話・PHSからでもご利用可能です。

※一部のIP電話からご利用できない場合がございます。

Explore the future

Automotive Test Systems | Process & Environmental | Medical | Semiconductor | Scientific

HORIBA